

近代館林の歩みと社会

発刊のご案内

明治・大正・昭和と歩んだ
 激動の歴史とともに
 館林市誕生から60年の出来事を
 約600点の資料から探る！

館林市史 刊行案内

刊行書名	内容予定
通史編	◇原始・古代・中世 ◇近世 ◇近代・現代
特別編	◆第1巻 館林とツツジ 頒布終了 ◆第2巻 絵図と地図にみる館林 頒布終了 ◆第3巻 館林の自然と生きもの ◆第4巻 館林城と中近世の遺跡 ◆第5巻 館林の民俗世界 ◇建造物 ◇芸術文化
資料編	◆1 原始古代<館林の遺跡と古代史> ◆2 中世<佐貫荘と戦国の館林> 頒布終了 ◆3 近世Ⅰ<館林の大名と藩政> ◆4 近世Ⅱ<館林の城下町と村> ◆5 近現代Ⅰ<近代館林の歩みと社会> 今回配本 ◆6 近現代Ⅱ<鉍毒事件と戦争の記録>
別巻	◆市制施行60周年記念 写真で見る館林

◆既刊、※テーマ名は変更あり

『館林市史』は、通史編3巻・特別編7巻・資料編6巻の全16巻などを刊行する予定です。館林の自然、歴史、民俗などさまざまな分野から、特色ある文化遺産を紹介し、未来へ伝えていきます。



『館林市史』特別編第1～5巻、資料編、別巻

館林市史購入のご案内

お申し込み方法

頒布窓口：下記でご購入できます。

場 所	取り扱い
館林市史編さんセンター(第二資料館) 館林市文化会館	
館林市役所総合案内(1階) 田山花袋記念文学館 向井千秋記念子ども科学館	月～金曜日 休館日(月曜・祝日の翌日)を除く
館林市立図書館 館林市第一資料館	休館日(月曜・祝日の翌日・月末整理日)を除く
群馬県立館林美術館ミュージアムショップ	休館日(月曜・祝日の翌日)を除く ※一部展示替による臨時休館日を除く
館林市内の書店	

◆郵送の場合

遠隔地の方は郵便振替による購入ができます。
 電話・FAX・Eメールで下記にお申し込みください。

〒374-0018 群馬県館林市城町2-3(館林市第二資料館内)

館林市史編さんセンター
 TEL・FAX 0276-76-7651

E-mail shishihensan@city.tatebayashi.gunma.jp



館林市史

●第11回配本

資料編5 近現代Ⅰ

近代館林の歩みと社会

B5判 650ページ(カラ-50ページ)

3,000円

城下町として栄えた館林は、明治時代には学校の開校や、鉄道の開通、欧米の技術を投入した工場の建設など近代化の道を歩みはじめます。そして、大正デモクラシーや大震災を経て、昭和前期になるとアジア太平洋戦争を契機に人びとの暮らしは大きく様変わりしていきます。戦後の復興を経て新たに誕生した館林市。市制施行60周年に合わせて、140年にわたる館林の近代・現代の歴史をひも解きます。

本書の構成

【第一章】近代国家の成立と館林(明治4年～明治38年)

- 1 近代の開始
廃藩置県と大区小区制／文明開化と地租改正／小学校の設置と奨励
- 2 自治町村の成立と日清・日露戦争
自治制度の発展／自由民権運動と帝国憲法体制など
- 3 諸産業と経済の近代化
町の商工業と金融／城沼の開拓／鉄道開通前の交通／農村の諸産業

【第二章】日露戦後・大正デモクラシー期の館林(明治38年～大正14年)

- 1 日露戦後の社会
地方改良運動／たび重なる水害／小学校教育の充実と青年教育など
- 2 第一次世界大戦と関東大震災
選挙権の拡充と地方自治／第一次世界大戦と人びとの生活など
- 3 鉄道の開通と産業の発展
鉄道の開通と諸交通／金融業の充実と町の発展など

【第三章】アジア太平洋戦争の時代(昭和元年～昭和20年)

- 1 昭和初期の政治と社会
普通選挙の実施と町村の政治／恐慌下の社会状況／戦時体制の始まり
- 2 総力戦下の館林
戦争動員／戦時下の暮らし／戦時下の教育
- 3 昭和戦前・戦時期の産業と経済
財政の展開と諸産業の動向／交通と観光／戦時下の商工業など

【第四章】戦後の発展と館林市の誕生(昭和20年～昭和54年)

- 1 戦後復興から館林市の誕生へ
敗戦と戦後改革／さまざまな組織の出発と活動など
- 2 高度成長時代の館林
市政の動向と生活基盤の整備／高度成長と市民の暮らしなど
- 3 復興・高度成長期の産業と経済
戦後から高度成長期の商工業など

【第五章】水緑都市・公園文化都市を目指して(昭和55年～平成23年)

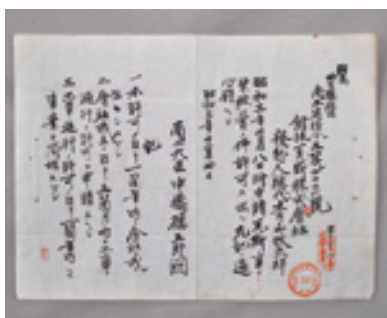
〈参考資料〉歴代邑築郡長・町村長・市長・名誉市民
〈付〉録 館林中絵入案内双六・上州館林大観・館林みやげ地図



▲皇太子ご成婚記念の奉祝旗(昭和34年)



▲館林町北国民学校の鼓笛隊(昭和17年)



▲館林瓦斯株式会社事業経営許可証(昭和3年)



▲旧館林藩士田山鍋十郎資料(明治7・10年)